

## (仮称)枚方市大峰南町物販店舗に関する検討結果

1. 駐車需要の充足その他による大規模小売店舗の周辺の地域の住民の利便及び商業その他の業務の利便の確保のために配慮すべき事項

## (1) 駐車需要の充足等交通に係る事項

## 駐車場の必要台数の確保

指針による必要台数60台を上回る79台(全体収容台数89台、うち従業員用10台、うち小売店舗用79台)を計画しており、特に問題は無いと考えられる。

## 駐車場の位置及び構造等

出入口は3箇所(出入口1、入口1、出口1)で、ピーク1時間の来客車両台数は94台(発券ゲートなし)であり、公道に入庫待ち行列が発生するおそれがないため、入庫処理能力は特に問題は無いと考えられる。

## 駐輪場の確保等

指針参考値43台を上回る47台(全体収容台数54台、うち従業員用7台、うち小売店舗用47台)を計画しており、特に問題は無いと考えられる。

## 荷さばき施設の整備等

荷さばき車両が来客車両及び歩行者等の動線と交差する計画であるが、荷さばきを行う時間帯は、来客者が駐車場を利用することができる時間帯とは重複しないため問題は無いと考えられる。

## 経路の設定等

案内経路は、国道307号線、府道枚方交野寝屋川線及び市道中宮津田線を利用し、左折入出庫する設定としている。チラシや案内看板等で来客車両を誘導するとしており、特に問題は無いと考えられる。

## (2) 歩行者の通行の利便性の確保等

歩行者動線と来客車両との動線の分離が図られていないが、歩行者と車両が交錯する箇所には横断歩道及び一旦停止の路面標記を行い、また、交通整理員を駐車場出入口及び場内に適宜配置する等交通安全について配慮するとしており、特に問題は無いと考えられる。

## (3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

一般廃棄物については、枚方市の一般廃棄物処理計画に基づき、廃棄物の排出抑制や資源ごみの分別を通じた廃棄物の減量化等に努めるとともに、排出する廃棄物については適正に処理するとしており、特に問題は無いと考えられる。

#### (4) 防災・防犯対策への協力

防災対策について、防災計画に協力するとともに、災害発生時には、地域の一員として枚方市と連携するとしている。

防犯対策について、営業時間中は従業員等が巡回し、声かけを行う等防犯に努め、営業時間終了後は駐車場及び駐輪場の出入口を施錠するとしており、特に問題は無いと考えられる。

## 2. 騒音の発生その他による大規模小売店舗の周辺の地域の生活環境の悪化の防止のために配慮すべき事項

### (1) 騒音の発生に係る事項

指針に基づき予測評価を行っている。

騒音の総合的な予測は、店舗周辺の住居などの4地点において実施しており、全ての地点で環境基準値を下回っている。

発生する騒音ごとの予測は、店舗敷地境界線上の4地点及び住居等の4地点において実施しており、全ての地点で規制基準値を下回っている。

以上のことから、周辺的生活環境への影響は軽微で、特に問題は無いと考えられる。

### (2) 廃棄物に係る事項等

保管施設の容量は12.3<sup>m</sup> (予測排出量7.0<sup>m</sup>)と十分確保されている。

また、悪臭の発生・拡散を抑制するため、ビニール袋で密封して保管などしており、特に問題ないと考えられる。

### (3) 街並みづくり等への配慮等

枚方市都市景観形成要綱及び景観法に基づき、景観や街並み形成に配慮した計画にするとしており、特に問題は無いと考えられる。